

The background features a large white circle containing the text. The entire page is decorated with a halftone pattern and various illustrations of a village scene, including houses, trees, birds, and a circular arrangement of dots.

令和2年度

まちづくり応援補助金

活動報告書



令和2年度 まちづくり応援補助金 活動報告書

- まちの資源を抽象アート化するプロジェクト
—都市部住民とさとやま住民の交流と体験—

東新会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1



| | |
|--------|---|
| 1 団体名 | 東新会 |
| 2 事業名 | まちの資源を抽象アート化するプロジェクト —都市部住民とさとやま住民の交流と体験— |
| 3 事業費 | 797,079 円（うち補助金：530,000 円,自主財源：204,579 円,事業収入：62,500 円） |
| 4 事業内容 | |

都市住民に地域に興味を持ってもらうと共に、地域が受け入れる土壌をつくり、多様性によるコミュニティの再生を図るために、地域資源を題材としたアート作品の創作体験と作製した作品の展示会を実施した。

○アート作品の作製（全7回）

- 1) 都市部住民による創作体験・交流（10月4日、11月8日実施）
- 2) 地域の小・中・高校生・地域住民による創作体験（7月20日、8月2日、8月27日実施）
- 3) 地域内外の希望者による創作体験（9月20日、10月25日実施）

参加者：延べ 125 人

○作製したアート作品の展示（3年3月1日～3年3月14日）まちなか交流施設「えびす」

常設展示：ヤマモトロックマシン旧自治寮

| | |
|--------|--|
| 5 波及効果 | |
|--------|--|

○地域住民と連携し、今回の事業に取り組んだことで、地域を挙げての取組みにつながった。また、地域住民に半ボランティア的な役割として創作体験に携わってもらった事で、都市部住民等を受け入れる土壌づくりと体制の確立につながった。

○地域資源を題材にしたことで、地域の良さの再認識につながり、愛着形成の一助となった。

○創作体験で作製した作品の展示会を開催したことで、創作体験に携わった方の再訪につながっている。今後も、リピーターとして何度も地域を訪れてもらい、関係人口として地域と関わりを持つことで、活力ある地域へとつながることが期待される。

○県内の芸術学部の大学生を講師として招いたことで、空き家を活用した創作活動等を当地域でも検討してもらえることとなった。今後も地域内外の交流を図ることで、多様性のあるコミュニティの確立につなげていく。

| | |
|--------|--|
| 6 活動写真 | |
|--------|--|



作品作りワークショップ（地元高校生）



作品作りワークショップ（都市部住民）



作品作りワークショップ（地元住民）



作品下絵作り（講師）



作品展示（街中交流施設えびす）



作品作りワークショップ（えびすにて）